



なすびの花

是正処置

是正処置とは、「検出された不適合又はその他の検出された望ましくない状況の原因を除去するための処置」のことで、同じことが二度と起こることのないように施す処置です。

不適合などの問題が起こった場合や、お客様からのクレームを受けた場合には、なぜその不適合が発生したのか、どのように是正すれば再発を防止できるかを考え、『是正処置報告書』に記録し、工場長や品証が内容を精査し、実効性のある是正処置内容であることを照査・承認し、一定期間有効性を観察し、是正処置が完了する手順となっています。

是正処置を行う時は、なぜなぜ・・・と「なぜ」を5回以上繰り返して、問題を分析しながら根本原因を究明していきます。

この「なぜ」で違う方向に進んで行ったり、原因の追究が甘かったり、適切な再発防止策ではなかったりと、是正処置内容に実効性がなければ、対策を練り直す必要があります。

是正処置を行う時に、よく使う用語があります。

- * 現象＝実際に現れた事象
- * 暫定対策＝一時的な処置
- * 要因＝問題を起こす可能性のあるもの
- * 原因＝要因の内、問題を起こすと特定したものの
- * 再発防止＝問題の原因を除去して再発しないようにする処置

製造業では、こういった用語を使う場面が多々あるので、覚えておくことで役立つことがあるのではないのでしょうか。

また、色々な場面でよく使われますが、問題を分析する際には、5W1Hで確認するのが、漏れがなく適切な手段です。

- * When＝いつ
- * Where＝どこ
- * Who＝誰が
- * What＝何を
- * Why＝なぜ
- * How＝どのように

先日会議で、とある問題についての是正処置が遅いという提起が挙がりました。

この「とある問題」というのは、一部署だけの問題ではなく、複数の部署に関連する内容だった為か、進捗が遅れていました。

「とある問題」となる前段階の、責任の所在が不明確・無理解であったことが、大きな原因であると思います。

丁度折よく、と言うと語弊があるかも知れませんが、今月中旬から内部監査が行われます。

この問題についてもテーマの一つとして取り上げ、先ほどの『5W1H』を活用して、既存のルールの決め事の中で、正しく処理できた問題なのか、そうでないのかを監査して、全体の是正に繋げていきたいと考えています。

交通安全

春から初夏の行楽シーズンにかけて、交通事故が増える傾向にあります。

まだ通学に慣れていない小学生の割合が多いようです。

私たちドライバーは、登下校の時間帯や交差点など、細心の注意を払って運転しましょう。

夕暮れ時の交差点など、歩行者や走っている自転車などが、見えづらい状況の時は特に注意が必要です。

ヘッドライトを早めに点灯し、路上駐車や急な飛び出しなどの危険を想定し、速度を控えるために運転することが大切です。

また、お店の駐車場などから、見通しの悪い道路へ出る時など、右を見て左を見て、さあ！という間に右から走ってくる車が見えたりと、ヒヤヒヤすることもありません。

道路を走行する時には、普段から、十分な車間距離を取り、安全な速度で、そして穏やかな気持ちで、常に危険に対応できる運転を心掛けましょう。

また、夜間に歩出歩入時には、明るい色の服装で、できれば反射材の付いたものを身につけて出かけましょう。